

横浜市立鉄小学校

令和3年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
人とかわり 創り出す 笑顔あふれる鉄小 ～まちにふれ、土に親しみ、人から学び、ともにのびゆく鉄の子～	<言語能力>

(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>伝統と歴史のあるまちにおいて、学校を軸に保護者・地域と連携し、土に親しみ、人から学ぶ体験活動を充実させることにより、豊かな心を育て、自信をもって、自ら考え自ら学び、社会を生き抜く力を育成します。</p> <p>○まちの「人」とのつながりを意識し、豊かな体験を通して、まちを愛する心を育てます。</p> <p>○違いを認め、他者を思いやり、自分も人も大切にすることを育てます。</p> <p>○学んだことを自信をもって人に伝えようとする、自分にできることは何かを考えようとする学びに向かう力、人間性を育てます</p>

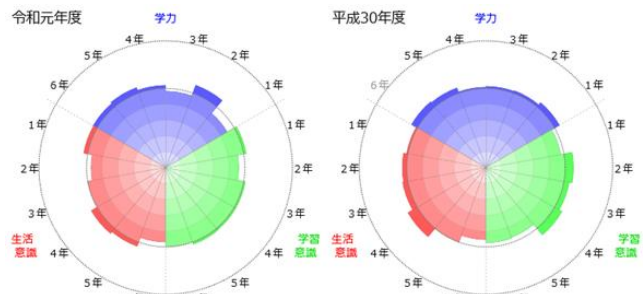
(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
確かな学力 (学習指導)	①自ら考え、学び合う授業の創造—授業の中に考える場の設定やそれを表現する、交流する場の設定をし、子どもの思いを生かす課題の工夫をする。 ②学習技能の向上と基礎的基本的事項の着実な定着—板書・ノート指導の充実、基礎的な漢字書字読字力、計算技能の向上を図る。 ③読書活動の充実—積極的な読書時間の確保と自らの読書を振り返る活動の導入を図る。
担当 学力向上部	

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

(1) 学力の概要と要因の分析

平成30年度と比較すると、令和元年度は1年生と3年生で横浜市平均より若干下がっているものの、2年生、4～6年生は平均を超えていることが分かる。学習意識や生活意識は、ばらつきがあるものの、学校全体では意識が高い。引き続き、各学年に応じた授業改善が望まれる。



※横浜市平均との比較（1, 2年は観念なし）

(2) 教科学習の状況

- 国語科：読む、書く、話す聞く、知識理解いずれも全体的に高い。4年間続けてきた校内重点研究会の成果が出ていると言える。
- 社会科：各観点いずれも市平均を超えている。特に学習に対する意欲や意識が高い。
- 算数科：数学的な考え方が低い学年があるものの、全体的にはやや高い。一方で学習意識はやや低い。
- 理 科：技能と知識理解が低い、思考表現は高い。意識は低めと言える。

(3) 経年変化の状況と要因の分析（学習・生活意識調査も含めて分析）

各学年や各教科の観点によってばらつきはあるものの、昨年度と同様の学習意欲や生活意識の高さがみられた。これは、学習の基礎となる国語科を重点的に取り組んできたことによって他教科も意欲が高まっていることが分かる。一方で、算数科や理科においては苦手としている児童が多いことも見受けられる。そこで、昨年度に引き続き、理科の授業改善を進め、校内重点研究会で教師の授業力向上を図りたい。

3 令和3年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> ◆感じたことを言葉にする力 ◆事実をおおまかに捉える力 ◆相手の思いを受け止めて聞く力 		
2年	<ul style="list-style-type: none"> ◆身近な語彙の豊かさ 		
3年	<ul style="list-style-type: none"> ◆互いの考えの違いへの気付き ◆試行錯誤する能力 		
4年	<ul style="list-style-type: none"> ◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の意見を持ち、友達との共通点や相違点に気付くことを通して、自分の考えをようとする態度を育む。 ○互いの考えのよさに気付き、自分の考えを広げたり深めたりすることができるような学習のふり返しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えの根拠を示し、友達と話し合うことを通して、よりよい考えを作り上げていこうとする態度を育む。 ○自分のよさや相手のよさを認め、学習方法を調整しながら学習のふり返しを行うことで考えを深めようとする。
5年	<ul style="list-style-type: none"> ◆他者に的確にわかりやすく伝える力 ◆自己の存在感を実感しながらより良い人間関係を形成する力 		
6年	<ul style="list-style-type: none"> ◆目的に応じて分類・整理する力 		
個別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> ◆経験したことを言葉にする力 ◆気持ちを落ち着かせて生活する力 		